



おおい建発第1299号
平成19年 5月 7日

国土交通省道路局長 殿

福井県おおい町長 時岡 忍



中期的な計画の作成にあたっての意見について

平成19年4月2日付、国道企第114号にて依頼のありました上記の件につきまして、別添のとおり回答いたしますのでよろしく願いいたします。

意 見 書

お お い 町

今後の道路政策や道路整備管理に関する意見

今後の道路政策のあり方について、最も大切なことは国民、地域住民にとって真に必要な道路整備に取り組むことが肝要であるが、一部には道路政策に対する無駄遣い或いは工事発注にかかる談合など、様々な国民の厳しい指摘があることも事実であり、道路整備を巡る様々な問題の対応は中長期的な視点に立って政策を実施する必要があると考える。

こうした背景の中で地方自治体として我が国の道路政策を議論するとき、大都市圏と地方住民の交通格差の現実を強く認識すべきであり、地方は車社会なくして生活権は確保できない現状にある。

特に、国、地方を通じた行財政改革、構造改革の中で市町村合併が進み、地方自治体は、それぞれの厳しい環境の中で新町建設計画を進め、町づくり、地域振興を推進しているが、地域の活性化のため、地域と産業の市場圏の拡大、地域独自の産業や観光資源を生かす基盤づくり、また、地域社会を支えるための医療、生鮮食料品、生活物資の流通等のサービスを広域的に共有できる交流や文化交流の基盤の確保或いは事故・災害や渋滞に対する高速定時サービスの信頼性を高める交通ネットワーク(高速交通ネットワーク、地域幹線道路ネットワーク)の整備は広域交流の実現と活力ある地域づくりに不可欠の政策である。

また、福井県嶺南地域は全国でも有数の原子力発電所の集中立地地域であり、地域全体で13基が稼働している中、おおい町では関西電力大飯発電所(1~4号

機471万kW)が稼働しており、ここで発電される電力によって、関西エリアの約1/4(京都府・奈良県相当分)を供給している現状にあり、原子力災害への対応や世界規模でのテロ対策、そして近年の異常気象による大規模災害や地震災害に強い道路整備、加えて少子高齢化社会が急速に到来する現実を踏まえた交通弱者対策、さらには地球温暖化の防止、沿道環境など、地球環境に配慮した安全・安心の道路整備による地域づくりは、これからの国・地方の生きる道を大きく左右するといっても過言でないと考える。

さらに、隣接市町と連携した観光と地場産業の活性化を図り、それぞれの観光地の周遊性を高め、歴史的・文化的な視点に基づく個性ある地域づくりを進めるためには県境を越えた広域的な道路のネットワーク整備と供用中の道路の安心・安全の確保、そして景観に配慮した道路整備は、今後の地方自治体の町づくりの根幹を成すものであり、そうした政策を具現化するため道路政策として具体的に次の事項について強く要望する。

記

1 舞鶴若狭自動車道小浜西 IC から敦賀 JCT 区間の早期整備

舞鶴若狭自動車道の早期整備は福井県嶺南地域の永年の悲願であり地域交通体系の飛躍的な向上に大きく貢献し、町づくりと地域振興発展並びに防災対策上の避難道路として欠かせない道路整備である。従って残区間の小浜西 IC から敦賀 JCT 区間の早期整備について強く要望する。

2 国道 27 号の改良整備(敦賀～高浜間)

国道 27 号は福井県嶺南地域における大動脈の道路であり、特に阪神淡路大震災以後、利用頻度は格段に増加し、防災対策上の避難道路として最も重要な道路である。

また、夏場の観光シーズンには交通渋滞が頻繁に生じており、各所における早期の道路改良と交通弱者にやさしく環境に配慮した災害に強い道路整備を強く要望する。

3 国道 162 号の早期改良整備(深谷～相生間)

平成 18 年 3 月 3 日に旧大飯町と旧名田庄村が合併し、新生おおい町が誕生したが、この国道 162 号は、旧村時代から隣接する小浜市への唯一のアクセス道路であり、京都府からの観光客のアクセス道路であったが、深谷相生間において幾度に渡って災害を受け、そのつど名田庄地区住民や観光客の交通が寸断されてきた。

現在、主要地方道坂本高浜線の改良整備や県道岡田深谷線の改良整備に取り組んでいるものの、本道路は地域住民の生活道路として大変重要な役割を果たす道路であり早期の改良整備を強く要望する。

4 主要地方道坂本高浜線の早期改良整備

本道路については、高浜町と旧大飯町、旧名田庄村において合併以前から改良整備を要望してきたが、合併により大飯地域と名田庄地域を直接結ぶ唯

一の道路として最も重要な路線であり、現在、第一期工事に着手いただいているが、そういう意味合いからも特に早期改良の実現を強く要望する。

5 県道岡田深谷線の早期改良整備

本道路については、大飯地域と名田庄地域の中心部を結ぶ最重要路線であると同時に国道 162 号のバイパス道路として重要であり、主要地方道坂本高浜線と同様に早期改良整備を強く要望する。

6 県道小浜綾部線の早期改良整備並びに国道昇格

本道路は、おおい町と京都府綾部市をつなぐ唯一の県道であり、未改良区間の早期改良と国道昇格は本町の永年の悲願であり、このことを強く要望する。

7 そのほか主要幹線町道の整備に係る国の支援

主要幹線町道の整備については、今後とも、住民の利便性の向上と交通安全の確保、さらには安全・安心の町づくりの観点からも国の財政的支援を強く要望する。

平成 19 年 5 月 7 日

福井県おおい町長 時 岡

